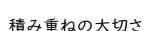
Musashino Higashi

09

HIGASHI COMPASS

2024年9月30日

junior high school



校長 林 武宏

今年の夏も大変に暑い日が続きました。気象庁の発表によれば、今年の6月~8月の日本の平均気温の基準値からの偏差は+1.76℃。統計を開始した1898年以降の夏として、2023年の記録と並び、1位97だったとのことです。2023年の夏といえば、国連のグテーレス事務総長が「地球温暖化の時代は終わり、地球沸騰化の時代が始まった」と述べ、世界中にその深刻な状況に対する警告を与えた夏です。その夏と同じなのですから、本当に酷暑です。JETプログラムでイギリスからやってきたアレックス先生(8ページをご覧ください)も日本の夏に驚かれています。さて、「地球沸騰化」の影響は、災害の頻発という形で今年も表れました。豪雨や線状降水帯の発生による河川の氾濫や洪水、勢力の強い台風が遅い速度で進むことによる水害や土砂崩れなど、各地で甚大な被害を引き起こしています。

2学期始業式で生徒には、大きな事故なく皆が無事に学期を始業できることを嬉しく思うと話しましたが、今後も沸騰化が続けば、学校もふくめた社会の在り方そのものが変わっていくのかもしれません。なお、学校では7月の終わりの激しい雷雨時に、道路に面した I 年生教室前のあんずの木が倒れ、また昇降口を中心に雨漏りをするということがありました。幸い、生徒はもちろん近隣の方への被害もなく、復旧を急ぎで行い、9月を迎えています。そして、2学期始まってすぐの I 年生CDEクラスの合宿、また2年生の京都奈良学習。こちらも前週には台風が発生し、その影響が心配される中での準備となりましたが、幸い行程には影響なく、厳しい暑さの中とはいえ、無事に終了することができました。

CDEクラスの合宿は、農業従事体験以上に、生活のスキルアップを目的としています。ホテルなどでの宿泊では経験できないことを学ぶ絶好の機会でもあります。5月の清里合宿での課題を確認しながら、持ち物の整理や洗顔、お風呂など、学校では指導の機会がなかなか得られない生活スキルに関しても確認できました。そして、2年生の京都。2年生が京都に行くのは、実に5年ぶりのことです。1年時3月の箱根学習を経て、学年全体で行く3回めの校外学習となります。世界に名だたる観光都市での学びですので、充実した3日間であったことでしょう。AB組とCDE組混合の学習班で寺社を見学し、家族へのお土産を購入し、過ごした時間。きっと帰宅後の思い出話が一番のお土産であったことと思います。1年生も2年生も日数はわずか3日間ですが、机上の学びとはちがう密度の濃い3日間です。異なる環境の中で、密度の濃い時間を過ごすと、それまで自分の中に蓄積された様々がつながり、生活力をぐんと伸ばすことが思春期の子どもたちにはよくあります。何かをきっかけとして、点と点がつながり、線になる。これは教科の学びも同じです。いつか訪れるそのきっかけを逃さずに伸びるためにも、たくさんのことを蓄積していかなければなりません。それがこの中学校時代には大切なことなのです。

さあ、来年度はいよいよ現2年生が、新しい修学旅行に向かいます。場所は、九州の長崎を予定しています。飛行機での移動、そして泊数も3泊4日。3年間の学びの集大成となることでしょう。 学校としても楽しみでなりません。それまでに、数多くを蓄積してほしいと思います。



スポーツ大会は、毎年スポーツ推進委員会の生徒たちが、中心となって企画・運営を行っています。 また、今年も学年競技は、委員会の生徒たちの意見をもとにルールが決まりました。以下に、主な競技の 概略をご紹介します。

No.3 大縄回し (3年生)

試合は2回戦で行います。1回戦は、60秒間に1人ずつが連続で跳びぬけ、2回戦は全員がいっせいに 跳躍します。それぞれ跳んだ回数が記録となり、勝敗は1回戦、2回戦の合計の数で決まります。

No.52人3脚リレー (I年生)

2人3脚、3人4脚と人数を増やしながらコーンを折り返していくリレー種目です。足にはチームカラーのゴムチューブを巻き、アンカーは IO人 II 脚でゴールを目指します。

No.7 むかでリレー (2年生)

2人組のむかでからスタートし、その後3人組、4人組と人数が増えていきます。最後は各チームの代表6人で、コースを半周し、ゴールを目指します。

No.8 綱取り (全AB女子)

運動場の中央に並べられた7本の綱を自陣エリアに引き入れたら得点になります。綱の色で得点が違い、赤と黄色の綱は2点、他の色の綱は1点となります。より多くの点を得たチームの勝利です。

No.9 騎馬戦 (全AB男子)

4人組、または5人組で騎馬を組み、騎手のかぶっている帽子を取り合います。大将騎馬を倒したチーム、もしくは残った騎馬の数が多いチームの勝利となります。同点だった場合は各チームの大将による大将戦で勝敗をつけます。

No.16 4×100mリレー決勝 (予選通過チーム)

9月中に予選を行い、記録のもっとも良かったCDEクラス5チーム、ABクラス男女各5チームが優勝を目指してバトンを繋ぎます。速さだけでなく、バトンパスの技術やテイクオーバーゾーンの使い方など、チームごとの戦術も見どころのIつです。

チームリーダーからの一言





(赤チーム・3年生 内藤さん、森田さん、山崎さん)

赤チームは個性の豊かさとチームワークに自信があります!その個性を活かして学年種目や陸上競技決勝など 様々な種目に取り組み全員で優勝目指して頑張ります。予選通過者が多いので、一歩リードしています。

(白チーム・3年生 中里さん、中島さん、南雲さん)

白チームではチームリーダーや3年生を中心に声を掛け合い、AB組とCDE組の関わる機会を増やすなど、工夫をしながら練習に取り組んできました。競技も応援も後悔がないよう全力でやり切って優勝をつかみ取ります! (緑チーム・3年生 落合さん、海和さん、真中くん、米田さん)

緑チームは一人ひとりの身体能力が高くチームワークも抜群!このチームワーク力を活かして縄スイや学年種目の完全制覇を目指します!掛け声やダンスなどにも注目して下さい。緑!!絶対優勝!!



2年 京都奈良学習

京都奈良学習では歴史的建造物を見学し、芸能鑑賞も印象的だったようです。実体験に基づく学びを深めることができました。

初日に訪れた興福寺では国宝の数々に目を奪われた様子で、特に阿修羅像に関心を持つ生徒が多かったです。また、奈良公園では日常生活に溶け込んだ神鹿と触れあい、東大寺では仏像の大きさに圧倒されるとともに、千年以上も昔に建立された歴史の深さにも驚かされているようでした。2日目はAB組は班ごとに見学を行い、各々で学びを深めました。自分たちで計画をした班別行動は思い出深いようで、宿に帰着したときには全員が満足している顔をみることができました。CDE組は金閣寺や仁和寺、太秦映画村を訪れました。特に、映画村ではクラスごとにアトラクションを体験したことで、仲間との絆をさらに深めることができたようです。最終日の3日目は清水寺と三十三間堂をまわり、京都の代表的な寺社仏閣を皆で見学したことで、学年全体の絆も深まるきっかけとなりました。

この京都奈良学習は自ら調べ、計画し、実行するという生徒の主体性が軸になった校外学習です。だからこそ思い出に残る3日間になりました。この経験をもとに、これからも自主自立の精神を大切にして学校生活を送ってほしいと思います。以下に生徒の感想を一部載せます。

「東大寺の大仏は迫力がありました。」「太秦映画村の忍者からくり屋しきが印象にのこりました。からくり扉の開け方を実際に体験して知ることができました。」「三十三間堂ではみんなで自分たちに似ている像をさがして印象にのこりました。」「来年の修学旅行が今から楽しみです」

「部屋で、友人と寝食を共にする中で、お互いの事を理解することができ、最高の時間でした。」







1CDEチロル学園合宿

チロル学園合宿では、地域の農家の方々の支援をいただき、初めて農業体験をしました。3日間とも 天候に恵まれ、予定通りの作業を行うことができています。ぶどう農園で、収穫のお手伝いや、日よけ用 の紙製笠と袋をブドウからはがし、笠のしわを伸ばす作業も行いました。また、畑にてマルチシートの除 去作業など、暑い中でしたがグループで交替しながら休憩と水分補給を行い、それぞれの役割を一生懸命 に取り組んで、大変貴重な経験となりました。







7~9月の部活動の主な試合結果

ダンス部

●第63回東京都中学校総合体育大会兼第76回東京都中学校創作ダンスコンクール (7/22なかのZER0大ホール)

「メタモルフォーゼ ~変身×カフカより~」第2位

●第63回東京都中学校総合体育大会兼第54回東京都中学校ダンス選手権大会 (7/26 駒沢公園屋内球技場)

既成作品「百花繚乱 ~魂のIBUKI~」

学校対抗戦(金田さん、堀さん、中里さん、伊藤さん、川島さん) 第2位 オープン戦(加藤さん、髙梨さん、米田さん、辻さん、村田さん) 第3位

●第49回東京私立中高創作ダンス発表会 (7/29 昭和女子大学人見記念講堂) 「メタモルフォーゼ ~変身×カフカより~」優秀賞

体操競技部

●第71回東京都中学校体操競技選手権大会(7/23~25 有明スポーツセンター) 男子団体総合 4位入賞

(齋藤くん、岩永くん、江本くん、井上くん)

女子団体総合 2位入賞

(伊藤さん、榊さん、大久保さん、松永さん)

個人総合 7位入賞 大久保さん

●第55回関東中学校体操競技大会(8/8~10 笠松運動公園体育館まるたか観光アリーナ) 女子団体総合 5位入賞

陸上競技部

●第78回国民スポーツ大会東京都代表選手選考会(7/15上柚木陸上競技場) 平井さん 共通円盤投 39m33 優勝(東京都中学校新記録)佐賀国体出場決定

●第70回全日本中学校通信陸上競技東京都大会(7/20,21上柚木陸上競技場)

押木さん 共通走幅跳 5m05 5位

平井さん 3年100m 12.48

共通円盤投 34m07 優勝, 大会新記録

渋谷さん・平井さん・飯島さん・押木さん 4×100mR 50.27 3位

●第52回関東中学校陸上競技選手権大会(8/6駒沢陸上競技場)

平井さん 共通円盤投 36m75 第2位, 大会新記録

渋谷さん・平井さん・飯島さん・押木さん 4×100mR 50.45 11位

●第51回全日本中学校陸上競技選手権大会(8/16~20福井県営陸上競技場)

平井さん 共通100m 12.71

●第68回東京私立中学高等学校陸上競技選手権大会(8/20~22駒沢陸上競技場)

平井さん砲丸投8m484位越智さん砲丸投8m7l3位高橋さん走幅跳4m453位長谷川さん100m14.968位

長谷川さん,平井さん,高橋さん,石橋さん 4×100mR 53.02 3位

●第36回東京ジュニア陸上競技大会兼第55回陸上競技大会東京都代表選手選考会(8/24,25駒沢陸上競技場)

平井さん 共通円盤投 36m23 優勝 UI6陸上競技選手権出場決定(三重)

越智さん 共通円盤投 23m16 8位 島田くん 共通走幅跳 5m22 8位

長谷川さん 共通シャベリックスロー 29m63 3位 山本さん 共通シャベリックスロー 27m50 7位

●第14回豊島区秋季陸上競技大会兼東京都支部対抗陸上競技選手権大会予選会(9/16都立舎人公園陸上競技場)

高橋さん 穂貴 100m 14.52 谷田くん 1500m 5分25秒79









卓球部

●第76回小金井市民体育祭 卓球大会(小中学生の部)(9/15小金井市総合体育館) 上位トーナメント5名,下位トーナメント5名(2位 28有園 彩水)

サッカー部

●小金井市民大会(9/8学芸大中) I回戦対小金井二中(2-0)勝 2回戦対小金井南中(0-0 PK4-5)負 3位

バスケットボール部

●小金井市民大会(9/8東京電機大中)

女子リーグ戦2勝 I 敗3位決定戦対中大附属中 (9-6) 勝3位男子リーグ戦2勝 I 敗3位決定戦対小金井二中 (10-18) 負4位

テニス部

●東京都中学校テニス選手権大会多摩地区中学校テニス大会 (9/7) <ダブルス>穀野くん、松中くん 5回戦まで

野球部

●第10ブロック中学校野球秋季大会(9/7立川二中) 対国分寺一中(2-12)負

美術部

●第73回はたらく消防の写生会 ポスターの部 優秀賞 中込さん

図書室のリニューアルエ事ついて

図書室改修工事、今年度は出入口側の三角型ディスプレイカウンターの設置と、窓側からテラスへの移動を可能とする階段やネットの設置を行っています。更に安全面での工事を行った後は、昼休みに図書室からオープンデッキテラス席に移動し、読書ができるようになります。また、中間テストや総合テスト前には、三角型カウンター席を使って、学習する環境も整いました。多くの生徒に活用して欲しいと思います。









イギリスから、ようこそ! アレックス・チェイス 先生

先生



JETプログラム(語学指導等を行う外国青年招致事業)より、9月からALT(外国語指導助手)としてアレックス・チェイス先生が中学校に勤務しています。日本の文化や歴史、アニメなどの話題にも理解があり、また明るく親しみやすい人柄に生徒たちも自ら話しかけに行くなど、授業や学校生活を通してすでに打ち解けあっている様子です。以下は、アレックス先生の自己紹介です。

My name is Alex, and I am the new ALT at Musashino Higashi Junior High School. I am from the UK, and I have previously worked as a tour guide in London, so I have got a lot of experience introducing British culture to people from all over the world. I have long been interested in Japanese culture, everything from anime to the food to the history has fascinated me since I was a teenager, so it is a dream-come-true to be living in Japan.

While I am still trying to get accustomed to the Tokyo humidity, the staff and students have all been incredibly kind and welcoming. It is an honour to work for a school with such a long and impressive history, and I hope to do all I can to contribute to it.

Alex Chase

武蔵野東中学校で新しくALTとして働くことになりました、アレックスです。イギリスからやってきました。日本に来る前はロンドンでツアーガイドとして働き、世界中から訪れる人たちにイギリスの文化を紹介してきたという経験があります。私は10代の頃からずっと日本の文化に興味があり、アニメから食べ物、歴史に至るまで、日本の様々な文化に魅了されてきました。今、夢がかなって日本に住んでいることを嬉しく思います。

東京の蒸し暑さにはまだ慣れようとしているところですが、武蔵野東中学校の生徒の皆さんや職員の皆さんはとても親切で温かく迎えてくれています。このように長く、そしてすばらしい歴史を持った武蔵野東中学校で働けることを光栄に思います。学校や皆さんに貢献できるように、力を尽くしていきたいです。

